



立志をむかえて

14歳になる中学2年生は「立志」を迎える学年です。「志を立てる」。つまり、一人前となるための一歩を刻む節目の年です。

2月7日(土)に各小学校区の公民館主催で立志式が開催されました。米泉・三馬の両地区共に、中学生の興味を惹くような趣向を凝らした内容でお祝いして下さいました。都合で参加できなかった生徒もいたようですが、それぞれに自分自身の大切なこの年について思うことがあったのではないかと思います。

そして、もうすぐ3年生。最上級生となり、そして進路決定を迎える大切な学年でもあります。この立志に寄せて感じた気持ちを大切に、前向きに自分の未来を見つめてほしいと思います。

～ 立志式に参加して ～

米泉地区

★立志を迎えて少し大人に近づいたような気持ちになりました。立志代表者として市民憲章を読み上げたのですが、そういうものがあることも初めて知り、いい経験になりました。(杉本 瑠華さん)

☆僕の夢は好きなことにお金が遣える人になることです。そのためにはまず、勉強がよくできる上級学校に入るために頑張ろうと思いました。また立志式では、もう少しで大人になると感じ、心も強くなりたいと思いました。(高田 仁さん)

★自分のことだけでなく、他人のために努力したいと思いました。大人になったらじゃなくて、大人になるまでの間も他人のために努力してみたい。(花村 帝駕さん)

☆14歳になって色んなことが変わり、まだ慣れていない状態だから気をひきしめて過ごしていきたいし、夢に向かって努力していきたいです。(坂元 悠真さん)

三馬地区

☆立志を迎えて、大人になったという自覚をもっていきたいと思っています。いつもはしてもらっただけ、する側になったことをちゃんと意識したいです。(高村 珠椋さん)

★学ぶことの大切さを理解できたので、これから勉強は将来への投資だと思って、楽しみながら難問にもどんどん挑戦していきたいと思いました。(越井 美結さん)

☆立志式で代表としての言葉を言う時、自信をもってはきはきとした声で言えたと思う。将来、誰とでも仲良くできる優しい人になりたい。(宮本 太陽さん)

★大人になるためには、やる時はやるという切り替えが大事だと思ったからできるようになりたい。

(小村 優斗さん)

リーダー会主催 2年生百人一首大会結果

クラス対抗

一位 一組

二位 三組



個人MVP

田中 絢菜さん①

松井 実生さん②

鷲塚 心晴さん③

西野 愛友さん①

紺野 眞衣さん③

と田 菜央さん④



2月の予定

- 16日(月) 質問・自習教室②
- 18日(水) 学年末テスト①数理英
- 19日(木) 学年末テスト②国社+木3 木45
- 25日(水) 生徒委員会(後期最後)



3月の予定

- 2日(月) 全校集会
- 11日(水) 球技大会・卒業式準備
- 12日(木) 木124卒業式練習 木5
- 13日(金) 金12卒業式予行
- 14日(土) 第30回卒業式
- 16日(月) 代休
- 19日(木) 5限目 避難訓練
- 20日(金祝) 春分の日
- 24日(火) 終業式・生徒会役員任命式
- 26日(木) 離任式・退任式

今年度より、卒業式準備および片付けについては2年生が主体となって進めることになりました。

入学してから今日まで、行事や委員会そして部活動等で3年生と一番つながりのあった後輩である2年生が、1年生のお手本となって卒業生の大切な式典をしっかりサポートするのです。なお、4月の入学式準備についても同様となります。

最上級生となる日が、もうすぐそこまできています。学校の大切な行事をしっかり支える伝統を作ってくれることに期待しています。



保護者の皆様へ

3月14日(土) 卒業式当日は、式終了後に2年生全員で式場の後片付けをします。下校時刻についてはお昼頃となる予定です。

なお以前よりお伝えしている通り、大切な学校の式典となります。身だしなみをお子さんと今一度ご確認くださいよう、重ねてお願いします。特に内履きに関しましては、かなり傷んでいるものも見られます。来年の入試や卒業式のことも考えて、必要に応じて新しいものに交換を考えていただければと思います。よろしくをお願いします。

2年生思春期講座が開かれました

1月20日に「ゆずの杜助産所」の助産師・日高球実(ひだか くみ)さんを講師にお招きし、「あなたがあなたらしく生きるために」という演題で講演をしていただきました。

情報が巷にあふれる今、ちょうど自分自身のことに関心を巡らせる中で、迷い悩む時期かと思われるかもしれません。ご家庭ではもちろん、学校でもできるだけそのような思春期の生徒たちに寄り添う姿勢を大切にしていますが、生徒たちにとってはなかなかその悩みや疑問を大人に対して打ち明けにくいのも事実です。

日高さんは、臆すことなく「性」そして「生」に関して、今の中学2年生に知っておいてもらいたいことを、淡々とかつはっきりとお話してくださいました。きっとその中に出されたキーワードやフレーズに、これからの生きるヒントやエネルギーをもらった人も多かったのではないのでしょうか。いくつか感想を紹介します。

これから自分らしく生きようと思った。

自分の体についての疑問がとけたし、不安なことが不安じゃなくなったので良かった。

初めて聞いたことはもちろん、より詳しく知れたこともあってよかった。

恥ずかしいことだと思っていたけど、ちょっと自分でも調べてみたいと思った。

周りを大事にするのと同じくらい自分も大事にしたい。

自分と同じくらいの年齢で妊娠してしまうことがあるのは知っていたものの、改めて聞くと怖さも感じた。自分とは関係のない話だと思わずに注意したい。

LGBTについて聞いて、色んな人がいる中で差別していい人なんて一人もいないなと改めて思った。

